

ものげもの

ふるから一版三夜

成人向



憑き護？

そう、僕達の家は昔から
麓の村に悪霊や妖が
もたらす祟りを
引き受ける役目を
担ってるんだ

そうすることで
村は平穏が
保たれるんだよ

ふうん…

はは、
そうだね

でも村には
行っては
いけないよ

じゃあ私たちは
村の守り神みたいなの
なんだね！

？

どうして？

きゅん

あっ…





長い月日が経って
村の人たちは
憑き護のことを
忘れてしまってるんだ

んっ

んっ

あっ

んっ

このツノを
何も知らない人が見たら
怖がつっちゃうかも
しれないだろ？



私は村の人とも
なかよくしたいなあ

…お兄様の
言うことは
わかるけど…



もっ

お兄様ったら
くすぐりたいよ！

ごめん
ごめん

憑き護の中には霊障を
強く受けるため
稀に特殊な力や特徴を
持つ者が居るといふ

早くに父母を亡くした
兄妹は、二人きりで
山奥に住んでいた



ん…



大丈夫、
寂しくないように
ヒサメには
僕がついてるから

お兄様…



娘は兄を信頼し、
いつも兄の言う通りに
していた



外と関わりを持たない
二人は、寂しさを
紛らわせるため――



しかし――

いつからか身体を
重ねあうように
なっていた

好奇心を捨てきれない娘は
兄に黙って村へ下りてみる
ことにした

「村に悪さをしたわけでも
ないし、憑き護のことも
話せばわかってくれる」



うん

行ってらっしゃい
お兄様



それじゃ
山菜と薪を
採ってくるから

今日はちょっと
遅くなるよ





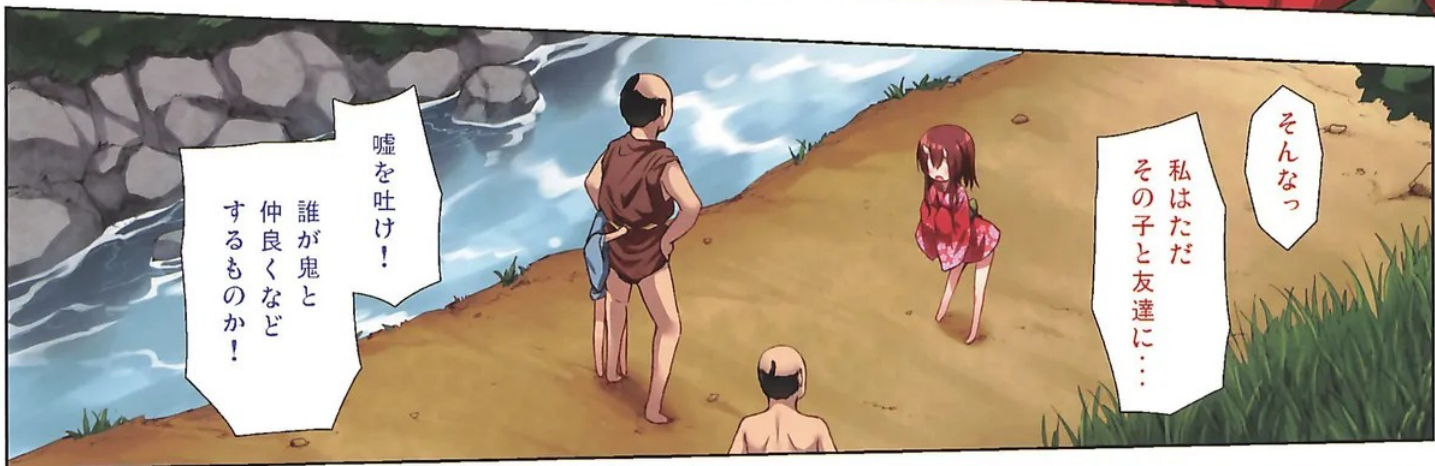
俺の子を攫って
食うつもり
だったんだろ！

この鬼め！



あっちに行け
バケモノっ！

あっ！



嘘を吐け！
誰が鬼と
仲良くなど
するものか！

私はただ
その子と友達に…

そんなっ



話を聞かせて
もらえるかな？

痛かったろう、
お詫びにうちで
馳走を用意しよう



まあまあ
落ち着け
ツノはあるが
見たところまだ
幼子じゃないか

それに確かにその子の
言う通り、昔じいさんが
憑き護がどうか
言っておったぞ





たらふく
飲ませるぞ！

まだだっ
じゃんじゃん
持ってこい！



うん……
うっ……！



……
……よしよし、
大分酔いが
まわったようだな



なん……れっ
こんな……



さっき
聞いたろう

馳走を
くれてやるとな



ちがっ…
ちがうってば…

わらひは…
鬼じゃ…
ないもんっ



人間様を
たぶらかそうたって
そうはいかんぞ

お前のような
化け物の言うことなぞ
誰も信じたりはせん



どうせ
憑き護なんてのも
戯言なんだろう



黙れっ!

こんな立派なツノ
生やしといて
まだぬかすか!

あきやっ…!!



お前のような
嘘吐きの悪鬼は

二度と人里に来て
悪さが出来ないよう
懲らしめてやらんとな…



おら
口あけろっ

出すぞ!

よしよし
吐き出したら
許さんぞ



いたっ
いたっ
いたっ!

ひあうっ!

ごめん
なひやいっ!



こら
もっとしっかり
握らんか!





なんだ？お前
自分の兄と
姦通しとったのか！



どうだっ
俺のまらは
太かろう！

こんなに狭いのでは
兄のものは余程
小さかったのかのう！

大人というものを
しっかり教えて
やるからな！

ほれ、後が
つかえとるんだ

こっちも
唾えろ！



はははっ、まるで
モズの早贖だな！

ゴキウ

鬼退治じゃ
鬼退治じゃ！

どうだ
鬼めがっ！

まいったなら
そう言えっ！

それっ！

まいりっ
まひたあっ！

もう
ゆるびてっ！

ゴキウ





まだ言うか
この鬼は

…
何だとお？

ッ…
こんなのっ…
ひどいよお…

たっぷりとな

ちゅぽ

おい、酒を
綿に染み込ませて
持ってきてくれ

私…ほんとに
鬼じゃないのに…

そうなりやもう
頭もまわらずに
嘔も吐けなく
なるだろう

つめ…たっ

ちゅう

酒を尿に入れると
普通に飲むより
酷くべろべろに
なっちゃうんだ

…ほれ、
どうするんだ？

ホッ

ホッ



あとは
この綿を...

押し込むっ...!

お
く

ほ...
あ

!?
!



はははっ
こっちの穴は
初めてだったか!?

お
く

お
く

あ
い
!

か
ほ
!

か
ほ
!



あ
い
!

あ
い
!



あ
い
!



なあに
すぐに慣れる!
村の男衆を集めて
廻り尽くして
やるからな!

か
ほ
!

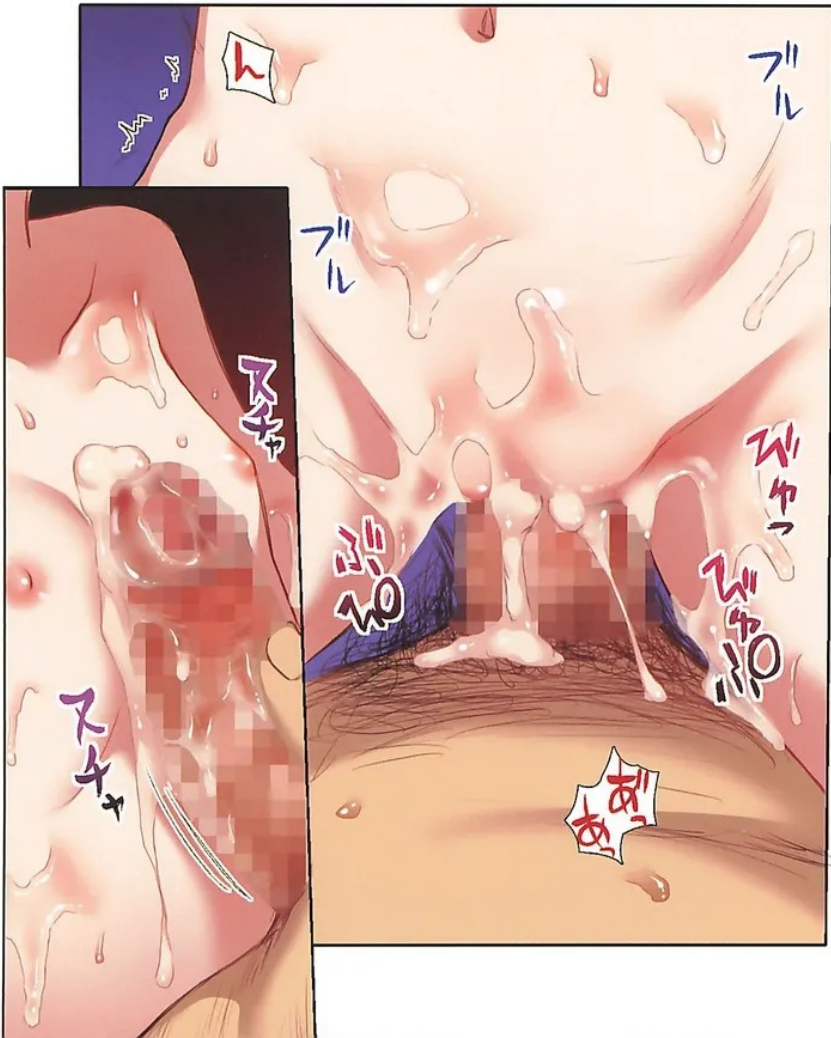
か
ほ
!



[Empty speech bubble]



ただいま
ヒサメ



.....

...ヒサメ?



随分ツヤのある声で
鳴くように
なったじゃないか



さっきから
うわ言のように
兄を呼んどるぞ



そりゃっ
二本挿しじゃっ



泥酔して
俺達を兄の幻と
見間違えて
おるんじゃないか？

最早自分が今
何をされているのか
わかっていまじ



鬼の首をお殿様に
献上すれば
きっと褒美がもらい…



…さて
皆楽しんだろう

そろそろ
終わりにして
こやつを首を
落とすぞ



なっ…
なんじゃ
貴様ああ!

ひ…

ひいっ!

ツ…ツノ!?

まさか貴様
この鬼が言ってた
兄の…

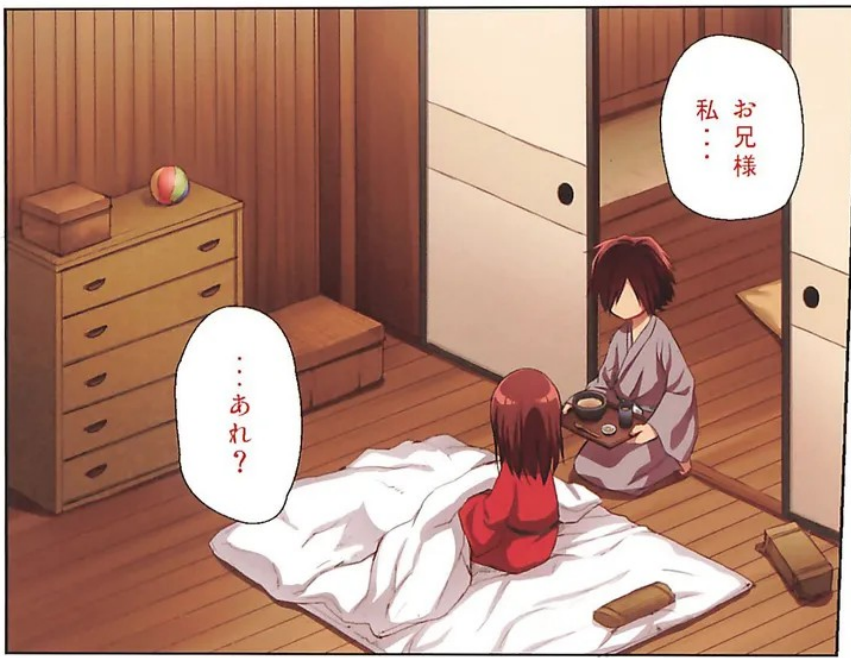


鬼はどっちだ
鬼畜どもめ



お前達など
守る価値すらない





ぐあ

そろそろ
童ども

鬼退治じゃ
鬼退治じゃ

がぼ

じゅぽぽぽ

はあ

鬼が酒で
酔い潰れとる
今が好機じゃ

やあ

あ

おに...
へやま...

はあ

皆の槍で
この鬼めを
突きまわせい!

サッ...

ブル

ぐに

ブル
びゃる
びゃる
びゃく



— 奥付 —

『ものけもの 三夜 ふるから一版』

発行：ノラネコノタマ

発行日：2024年12月30日

印刷：関西美術印刷株式会社

制作：雪野みなど

Mail: straycat_8@hotmail.co.jp

Twitter: [@straycat_2018](https://twitter.com/straycat_2018)

Fantia: <https://fantia.jp/fanclubs/493>

pixivFANBOX: <https://www.pixiv.net/fanbox/creator/529489>

Ci-en: <https://ci-en.jp/creator/279>

※無断複製、転載、未成年への

貸し出し、譲渡、閲覧はお止めください。

この作品はあくまでフィクション(2次元)

であり、社会規範に反する性行為を

賛美、誇張するものではありません。

実際にやると犯罪行為にあたるものが

あるので絶対にやめましょう。

また当方の許可無く当作品を違法にWEB上に

アップロードした場合、そのサイトの管理者には

1DLにつき500円を請求いたします。



二〇一四・三・三〇

ノラネコノタマ